

令和4年度一般財団法人群馬県母子寡婦福祉協議会事業報告書

[事業報告]

I 法人の概況

- 1 設立年月日 昭和25年3月6日（昭和37年1月29日財団法人認可）
平成25年4月1日から一般財団法人へ移行
- 2 定款に定める目的
この法人は、県内母子寡婦福祉団体の業務の円滑な推進を図り、ひとり親家庭の福祉の増進に努め、健全なる家庭生活の確立に寄与することを目的とする。
- 3 定款に定める事業内容
 - (1) 母子寡婦福祉推進に関する事業
 - (2) 母子家庭等就業支援対策（職業紹介事業を含む）に関する事業
 - (3) 母子及び父子並びに寡婦福祉法施行令（昭和39年政令第224号）第6条に掲げる事業
 - (4) その他この法人の目的を達成するために必要な事業
- 4 所管官庁
群馬県生活こども部県民活動支援・広聴課
- 5 会員の状況

前期末会員：	732	名
当期末会員：	709	名
増減：	▲ 23	名
- 6 主たる事務所・施設の状況

主たる事務所：	前橋市新前橋町13番地の12 県社会福祉総合センター5階
軽食喫茶ポルト：	前橋市新前橋町13番地の12 県社会福祉総合センター1階

7 役員に関する事項

任期：令和4年5月27日～令和6年5月定時評議員会終結の時まで

役 職	氏 名	常勤・非常勤	担当職務・現職
理事長	高 田 啓 子	非常勤	藤岡市母子会長
副理事長	小 林 活 代	非常勤	沼田市母子会長
副理事長	宮 田 光 子	非常勤	れんげつつじ会
副理事長	金 子 喜代子	非常勤	桐生市母と子の会長
常務理事	津久井 裕 美	常 勤	事務局長
理事	小此木 安 代	非常勤	伊勢崎市母子会長
理事	川 島 秀 子	非常勤	館林市母子寡婦会会計
理事	大 槻 正 子	非常勤	安中市母子会長
理事	矢 内 友 香	非常勤	玉村町母子会長
理事	松 井 千 明	非常勤	母子部長（伊勢崎市母子会）
監事	宮 田 紘 子	非常勤	れんげつつじ会副会長
監事	萩 原 八重子	非常勤	安中市母子会副会長

8 職員に関する事項

常 勤 職 員：2名（事務局2名）

非常勤嘱託職員：3名（就業・自立支援センター2名、ポルト1名）

臨 時 職 員：1名（ポルト1名）

9 許認可に関する事項

一般財団法人群馬県母子寡婦福祉協議会移行認可書

平成25年3月18日 群馬県指令学第20137-43号

平成25年4月 1日 一般財団法人へ移行

II 事業の状況

1 事業の実施状況

(1) 母子寡婦福祉推進に関する事業

ア 各種大会・研修会

- ① 令和4年度全国母子寡婦福祉研修大会への参加（インターネット配信参加）
期 日：令和4年11月5日（土）
場 所：滋賀県大津市（近畿地区のみ参集）
- ② 第75回関東地区母子寡婦福祉研修大会への参加（誌面開催）
期 日：令和4年9月25日（日）
場 所：埼玉県さいたま市
- ③ 第70回母子家庭・寡婦福祉県民大会の開催（群馬県母子保護連盟（県母連）と共催事業）
期 日：令和4年10月23日（日）
場 所：県社会福祉総合センター 大ホール
 - ・第1回準備委員会の開催
期 日：令和4年6月17日（金）
場 所：県社会福祉総合センター 203B会議室
議 題：開催の可否、開催要綱、大会宣言、決議等について
 - ・第2回準備委員会の開催
期 日：令和4年10月7日（金）
場 所：県社会福祉総合センター B01会議室
議 題：大会運営の最終確認、来賓等の参加状況と対応等について
 - ・県民大会係員打合せ会議
期 日：令和4年10月14日（金）
議 題：大会係員役割分担等について
場 所：県社会福祉総合センター 701会議室
- ④ 関東地区母子部長会議への参加（オンライン開催）
期 日：令和4年7月3日（日）
場 所：静岡県静岡市

イ 機関紙の発行

- ① 機関紙「母と子」の発行
県母連と共同で機関紙「母と子」第90号を発行し、母子・父子家庭・寡婦に関する情報の提供をはじめ、福祉団体としての目的や事業等の周知を図った。
併せて、本年度末の県母連解散にあたり、永年に亘る活動の歴史を振り返るべく「県母連のあゆみ」を作成し配布した。
配布部数：5,000部
- ② 母子部「スマイル・スマイリー」の発行（共同募金助成事業）
令和4年5月に機関紙38号及び11月に39号の発行を通じて、イベントの周知や新たな支援制度等についての情報提供を行った。
配布部数：1,500部

ウ 公式ライン開設とHPリニューアル

令和4年4月に供用開始したリニューアル後のHPと公式ラインのPRに努め、母子会事業やその他の支援情報など必要な人に必要な情報がわかりやすく迅速・確実に届くよう情報提供を行った。HPの入力フォームやラインの活用により事業への参加や相談、照会など利用者の利便性向上を図るとともに、集計業務等の効率化を図った。

エ 母子と寡婦の交流・体験の実施

- ① 親子ボウリング大会（共同募金助成事業）
期 日：令和4年4月24日（日）
場 所：パークレーン高崎
参加者：29人
- ② ひとり親家庭体験研修事業（県社協社会福祉振興基金事業）
期 日：令和4年7月17日（日）
場 所：那須どうぶつ王国、お菓子の城
参加者：40人

- ③ 親子ふれあい交流事業（県受託事業）
ひとり親家庭の親子及び寡婦を対象に、母子家庭と寡婦の体験を深める講習会や明日の活力を助長するレクリエーション事業を実施するための経費の一部を助成した。
・講習会・体験事業：5事業
（参加者87人／母・父：35人、子ども：42人、寡婦：10人）
・レクリエーション事業：6事業
（参加者89人／母・父：34人、子ども：46人、寡婦：9人）
- ④ 子どもの自然体験活動事業（子どもゆめ基金助成事業）
ひとり親家庭に不足しがちな自然に触れ親しむ体験活動を通して、こどもの心身の豊かな成長を促し、親子の交流を深めることを目的として実施した。
期 日：令和4年8月20日（日）
場 所：国立赤城青少年交流の家
参加者：20人
- ⑤ お母さん旅行（中止）
期 日：令和4年5月29日（日）～31日（火）2泊3日
場 所：山形県あつみ温泉、宮城県秋保温泉他
- ⑥ 子育てを卒業したお母さんの東京観劇ツアー
期 日：令和4年7月1日（金）
場 所：劇団四季、ホテルランチ
参加者：30人
- ⑦ ひとり親家庭親子交流・体験事業（共同募金助成事業）
ひとり親家庭の親子が、親子間の交流を深めるとともに児童の健全育成につなげるための親子で体験を共有する親子参加型イベントを実施した。
・親子で楽しもう！宝探しとBBQ！
期 日：令和4年11月19日（土）
場 所：SUBARUふれあいの森赤城
参加者：25人
- ⑧ ひとり親家庭無料学習支援事業（県からの受託事業、玉村町からの受託事業、共同募金助成事業）
ひとり親家庭の子どもの「学校と家庭以外の居場所づくり」を基本とし、児童の健全育成や保護者同士の情報交換・交流を図った。
教 室：県内3教室（前橋、玉村、高崎）
対 象：ひとり親家庭の小学生（5教科）
期 日：令和4年5月14日（土）～令和5年3月4日（土）（週2～3回）
場 所：県ぐんま男女共同参画センター、玉村町西児童館、高崎市中央公民館
参加者：児童30人
- ⑨ ローソン(株)による「夢を応援基金」給付型奨学金事業
平成29年7月に開始された返還不要の給付型奨学金。令和4年度は全国で400名が奨学生に選考された。本県では23名の応募があり、一次審査（書類審査）、二次審査（面接・作文）を県母子会で行い、全国母子寡婦福祉団体協議会（全母子協）に推薦を行った。最終的に6名が合格し、全母子協から奨学金が支給された。
対 象：ひとり親家庭の中学3年生～高校3年生（収入条件等あり）
給付額：年間36万円（3万円／月×12月）
- (2) 母子家庭等就業支援対策（無料職業紹介事業を含む）に関する事業
ア 群馬県母子家庭等就業・自立支援センター（無料職業紹介事業を含む）事業
① 群馬県母子家庭等就業・自立支援センター事業（県、前橋市、高崎市受託事業）
ひとり親家庭等の社会的自立を促進するため、職業紹介をはじめとして、就業相談員による就業支援、求人情報の提供、講習会など一貫した就業支援サービスを総合的に提供し、ひとり親家庭の母（父）及び寡婦の自立を支援した。
また、弁護士による養育費相談会や就業支援のためのパソコン講習会等を開催した。
・就業支援 就業相談：250件
・パソコン講習会
(1) ワードエクセル基礎コース
期 日：令和4年10月2日（日）～11月13日（日）計4回
場 所：中央総合学院高崎校
参加者：13人

(2) ワードエクセル応用コース

期 日：令和4年10月16日（日）～11月27日（日）計4回

場 所：中央総合学院TAC群馬校

参加者：14人

・弁護士による養育費等無料相談会実施

期 日：令和4年6月11日（土）、11月5日（土）、令和5年2月18日（土）、
令和5年3月11日（土）

場 所：県社会福祉総合センター

相談者：21人

・養育費相談

相談件数：123件

その他関係機関と連携・協力し、ひとり親家庭の就労の推進を図った。

※市町村への出張相談会の実施：16回、16市町村、相談者71人

② 群馬県自立支援プログラム策定事業（県・前橋市・高崎市受託事業）

児童扶養手当受給者の自立を促進するため、個々のケースに応じた自立支援計画書を策定し、これを基に市町村担当課やハローワークと緊密に連携することで、確実な就業

・自立支援を行った。

支援計画策定件数：8件

③ 母子・父子自立支援員等研修会

期 日：令和4年11月18日（金）

場 所：県社会福祉総合センター B01会議室

講 師：前橋家庭裁判所訟廷管理官、主任書記官

テーマ：「家庭裁判所の利用方法、養育費、面会交流等申立て手続きについて」

参加者：26人

(3) 母子及び父子並びに寡婦福祉法施行令第6条に掲げる事業

ア 収益事業

① 軽食喫茶経営

県社会福祉総合センター1階の軽食喫茶「ポルト」は、他業者との競合があるものの、メニュー等の工夫、営業努力を行い、利用者の要望に応えた。

営業内容

喫茶軽食の提供

センター内外会議用弁当の取り次ぎ等

② 自動販売機の設置

ベシシア文化ホール（群馬県民会館）、群馬の森、県社会福祉総合センター、ぐんまこどもの国児童会館、県総合スポーツセンター、ぐんまアリーナ、県青少年会館、館林市つつじが岡公園、群馬中央病院、伊勢崎土木事務所、Gメッセ群馬、東部児童相談所、中央児童相談所

設置台数：34台

(4) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

ア 郡市町村母子福祉団体幹部・事務担当者研修会

期 日：令和4年4月27日（水）

場 所：県社会福祉総合センター 203A・B会議室

イ 各種団体に対する要請

① 県・県教育委員会に対する要望

令和4年11月に、群馬県女性団体連絡協議会を通じて県及び県教育委員会に対し、ひとり親家庭の正規雇用策の充実等5項目の要望を行った。

② 群馬県社会福祉総合センター団体の群馬県への団体要望

令和4年8月に、県に対し、自動販売機設置の要望を行った。

③ 自民党政調会に対する要望

令和4年10月に、自民党政調会に対し、自動販売機設置の要望を行った。

2 役員会に関する事項

(1) 理事会の開催

① 5月理事会

期 日：令和4年5月18日（水）

場 所：県社会福祉総合センター 203B会議室

議 案：令和3年度事業報告及び決算報告、公益目的支出計画実施報告書等について

② 5月臨時理事会

期 日：令和4年5月27日（金）

場 所：県社会福祉総合センター 701会議室

議 案：理事長、常務理事、副理事長の選定、相談役の設置及び選任について

③ 10月理事会

期 日：令和4年10月7日（金）

場 所：県社会福祉総合センター B01会議室

議 題：理事長及び常務理事の職務執行状況報告等について

④ 3月理事会

期 日：令和5年3月15日（水）

場 所：県社会福祉総合センター 701会議室

議 案：令和5年度事業計画及び収支予算等について

(2) 評議員会の開催

① 5月評議員会

期 日：令和4年5月27日（金）

議 案：令和3年度決算報告、定款の変更、理事及び監事の選任について

② 3月評議員会

期 日：令和5年3月24日（金）

場 所：県社会福祉総合センター 203B会議室

議 案：令和5年度事業計画及び収支予算について

(3) 正副理事長会議の開催

① 第1回

期 日：令和4年11月20日（日）【書面会議】

議 題：令和5年度事業の検討等について

② 第2回

期 日：令和5年2月21日（火）

議 題：令和5年度事業の検討、県母連解散への対応等について

(4) 母子部関係会議の開催

① 第1回代表者会議

期 日：令和4年4月24日（日）

場 所：パークレーン高崎会議室

議 題：役員改選、令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画について

② 第2回代表者会議【書面会議】

期 日：令和4年11月20日（日）

議 題：令和4年度事業の進捗状況及び令和5年度事業の検討について

Ⅲ 法人の課題

1 会員の減少対策

若年母子・父子世帯に対し、会への加入促進を如何に進めていくか。

[事業報告の附属明細書]

1 会員数の内訳

令和5年3月31日現在、単位：人

市部	会員数	町村部	会員数	※個人会員	会員数
れんげつつじ	30	長野原町	38	前橋市	6
粕川シクラメン	25	東吾妻町	62	高崎市	14
新町	60	片品村	37	渋川市	1
桐生市	47	みなかみ町	0	富岡市	1
伊勢崎市	30	玉村町	5	榛東村	1
太田市	112	板倉町	9	吉岡町	3
沼田市	33	明和町	13	草津町	1
館林市	64	千代田町	3		
藤岡市	21	大泉町	14		
安中市	45				
みどり市	34				
計	501	計	181	計	27
県合計	709				

※は市町村母子会のない市町村の会員

2 ひとり親家庭無料学習支援事業

(1) 教室開催状況

教室名 参加児童数 A	開催回数 ①	児 童		講 師		児童一人当たりの講師数 ⑤/③
		延べ参加数 ②	1回当たり参加人数③ ②/① 平均出席率 ③/A	延べ参加数 ④	1回当たり参加人数⑤ ④/①	
前橋教室 8人	20回	108人	5.4人 67.5%	149人	7.5人	1.4人
玉村教室 14人	26回	202人	7.8人 55.7%	204人	7.8人	1.0人
高崎教室 8人	19回	62人	3.3人 41.3%	127人	6.7人	2.0人
合計 30人	50回	372人	5.7人 57.0%	480人	7.4人	1.3人

(2) 参加児童の学年別内訳

教室名	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	備 考
前橋教室	1人		18人	61人		28人	108人	県予算
玉村教室	5人	14人	27人	21人	20人	115人	202人	町予算
高崎教室	13人	3人	4人	7人	18人	17人	62人	共同募金
合 計	19人	17人	49人	89人	38人	160人	372人	